



東京歯科大学千葉病院医療連携NEWS デンタルドットコム

2011年4月

春暖号

東京歯科大学千葉病院 医療連携室 発行
TEL 043-270-3279 / FAX 043-270-3648
URL: <http://www.tdc.ac.jp/hospital/ch>

東日本大震災について

この度、3月11日に発生いたしました東日本大震災で被災されました皆様に、心からお見舞い申し上げます。お亡くなりになられました方々のご冥福をお祈りし、ご遺族に心よりお悔やみ申し上げます。そして、援助支援活動などに携わっておられる多くの方々に心から敬意を表すとともに、被災地域の一日も早い復興をお祈りいたします。

被災地への歯科医師等の派遣について、厚生労働省からの要請に基づき、日本歯科医師会から協力依頼がありました。本学としてはすでに遭体確認等の協力をに行っておりましたが、さらに被災地での歯科診療に貢献すべく、歯科医師を2名ずつ4グループ（延べ8名）を派遣できる旨回答しており、今後の状況の変化、長期化によってはさらなる支援も検討する予定です。

千葉病院では、すでにポータブルの診療キットを新規購入し、要請があれば医療連携車による派遣を行うなどハード面の準備を済ませております。



ポータブル診療キットと医療連携車

「多機能診療室」開設！

歯科治療を行う際に歯科麻酔科医の管理を必要とする患者さんは、ここ数年増加してきており、歯科麻酔科外来の予約が入りづらい状況が続いていました。

その改善のため、平成23年1月5日より病院棟5階、歯科麻酔科外来と口腔外科外来の中間に多機能診療室が開設されました。ここは従来の口腔外科外来の一角を改装したもので、歯科麻酔科医の管理下、主に口腔外科治療を行うための診療ユニットが4台設置されています。今後、歯科麻酔科および口腔外科で診療予約をされた患者さんの何割かは多機能診療室で治療を受けていただくことになります。

多機能診療室開設により以前と比べて歯科麻酔科外来の予約が入りやすくなり、多くの障害者の方や有病者の方、さらに歯科恐怖症の方の歯科治療が速やかに歯科麻酔科外来で行えるようになりました。今まで以上に地域歯科医療の推進に貢献できるものと考えております。



★ 今年度も医療連携講演会を開催します！ ★

今年度も7月中旬頃に医療連携講演会を開催する予定です。演題、日程等は追ってご連絡いたします。

口腔ガン検診（H23年度）

5月29日：千葉市口腔がん検診
※本年度より千葉市の委託事業になりました。



6月4日：練馬区口腔がん検診
6月5日：越谷市口腔がん検診
6月12日：江戸川区口腔がん検診
6月19日：市原市口腔がん検診
11月27日：市原市口腔がん検診

上記の他、世田谷区では、6月から月に1度、口腔がん検診を予定しております。

平成23年度 医療連携委員会メンバー

千葉病院医療連携委員

委員長：柴原孝彦
副委員長：中川寛一
委員：浦田知明、大久保剛
大久保真衣、大島仁
佐々木穂高、杉山利子
高橋 賢、武田友孝
松坂賢一、間宮秀樹
三穂乙曉、村川 孝
茂木悦子、薬師寺孝
山内智博、米津卓郎
和光 衛
櫻井 薫、相馬克己
高野伸夫

学外委員

浅野薰之、板谷賀二
伊藤修一、大越 学
齐藤浩司、中澤正博
原 昌嗣

五十音順 (2011年4月現在)

東京歯科大学千葉病院 紹介患者担当表

※各診療科とも、事前のご予約のお電話をお願い申し上げます。

※各診療科の受付電話番号は、「043-270-****(診療科名の下4ケタ)」です。

診療科名	月	火	水	木	金	土		
保存科 (3904)	[歯科保存学]	森永 齋藤(健) 加藤 宮下 末原 浅井 藤井 間	中川 深井 森永 間 齋藤(健) 加末 手銭	森永 宮下 加藤 下井 末原 浅手 藤井 銭	森永 宮下 加藤 下井 末原 間 藤井 手銭 齋藤(健)	加藤 宮下 末藤 間 原井 手銭 齋藤(健)		
	[歯周病学]	太田 渡邊(直) 高橋(賢) 伊藤(明) 富田	太田 渡邊(直) 高橋(賢) 伊藤(明) 富田	太田 富田 高橋(賢) 伊藤(明) 渡邊(直)	太田 富田 高橋(賢) 伊藤(明) 渡邊(直)	齋藤(淳) 太田 伊藤(明) 高橋(賢) 渡邊(直)		
	※来院受付時間…9:30~11:00							
口腔外科 (3901)	柴原 本 高野(伸) 井 内山 濵 高木 藥師寺 大畠成 須渡邊(章) 中野恩 須山別村 野村(武) 岩 野村(武)	木瀧山 木畠恩 須山内 野村(武) 山本	瀧井 薬師寺 渡邊(章) 恩田 所松村	高野(伸) 成田 内山 恩 大畠野 須山内 野村(武) 山本	柴原 田 高畠成 中須恩 野山瀧 野村(武) 井	薬師寺 成田 渡邊(章) 恩田 所松村 原井	瀧井 薬師寺 成田 渡邊(章) 恩田 原	各交代制
	※上記以外に、随時新患を受付							
補綴科 (3905)	野本 上 四ツ谷 添 荒野 田 坂	上田 青木 添田 新谷 間	木谷 間	久三 永穂	大神 高野(智) 山田	杉山(哲) 腰原 竜		
	※来院受付時間…9:30~11:00							
矯正歯科 (3903)	末石 野村(真) 茂木 西井 野嶋 石井 坂本(輝)	末石 野村(真) 茂木 西井 野嶋 石井 坂本(輝)	末石 野村(真) 茂木 西井 野嶋 石井 坂本(輝)	末石 野村(真) 茂木 西井 野嶋 石井 坂本(輝)	石井 [第3,4週のみ] 東郷	末石 石井 坂本(輝) [第1,2週のみ] 野村(真)	各交代制	
	(午前中のみ) (午前中のみ) (午前中のみ) (午前中のみ) (午前中のみ) (午前中のみ)							
小児歯科 (3906)	米津 桜井(敦) 今井 鳴田 福山	米津 鳴田 福山 泉水 桜井(敦)	鶴田 新谷 泉水 今井	福山水 新谷 桜井(敦) 福山 鳴田 泉水 今井	山水 桜井(敦) 新谷 桜井(敦) 福山 鳴田 泉水 今井	谷井(敦) 桜井(敦) 今井 鳴田 福山 泉水 今井	各交代制	
	(午前中のみ) (午前中のみ) (午前中のみ) (午前中のみ) (午前中のみ) (午前中のみ)							
※急患の場合、午後も対応								
歯科麻酔科 (3902)	櫻井(学) 湯村 間宮 咸崎 松浦	間宮 松木 湯村	一戸 横井 櫻井(学) 間宮	松浦 横井 木村	塩崎 松木	櫻井(学) 松浦	各交代制	
放射線科 (3907)	佐野 神尾 和光 坂本(潤) 音成 今泉	佐野 坂本(潤) 和光 今泉 神尾	佐野 坂本(潤) 和光 今泉 音成	和光 成尾	佐野 神尾 音成 坂本(潤) 今泉	佐野 神尾 成泉 坂本(潤)	各交代制	
	※CT、MRI、USについての、事前の要予約							
スポーツ歯科 (3869)	石上 武田 武田 中島	石上 武田 [午後:中島]	石上 島	武田 中島	石上 武田	各交代制		
総合診療科 (3830)	山倉 杉山(利)	高瀬 近藤	高橋(俊) 春山	杉戸山	野呂 杉山(利)	各交代制		
口腔インプラント科 (3653)	矢島 佐々木 伊藤(太) 安田 本間	矢島 本間 伊藤(太) 古谷	矢島 古谷 伊藤(太) 安田	古谷 佐々木 間 安田	矢島 古谷 伊藤(太) 佐々木	各交代制		
	※初診の来院前に、電話で要予約							
臨床検査部 (3920)	松坂 村上	井上 村上	井上 村上	井上 村上	松坂 村上			
摂食・嚥下リハ科 (3555)	石田 杉山(哲) 大久保	石田 大久保	石田 杉山(哲) 大久保	石田 杉山(哲) 大久保	石田 杉山(哲)	石田 杉山(哲) 大久保		

※1)講義、手術、出張等で担当医が不在の場合がございますので、ご了承下さい。

2)診療時間:平日は9:30~17:30、土曜日は9:30~12:00です。なお、毎月第2土曜日は休診日です。

3)担当表には、助教以上の医局員を記載しております。

東京歯科大学千葉病院 専門外来紹介患者担当表

※各診療科とも、事前のご予約のお電話をお願い申し上げます。

※各診療科の受付電話番号は、「043-270-****(診療科名の下4ケタ)」です。

専門外来	月	火	水	木	金	土
口臭外来 (3904)		角田 渡邊(直) 高橋(賢) 富田		杉山(利) 富田 高橋(賢) 渡邊(直) 亀山		
※診療日…毎週火曜日、木曜日の9:30~、10:30~、11:30~						※初診の来院前に、電話で要予約
顎変形症外来 (3903)	[矯正歯科]	末石 野村(真) 茂木 西井 野嶋 石井 坂本(輝) 東郷 (午前中のみ)	末石 野村(真) 茂木 西井 野嶋 石井 坂本(輝) 東郷 (午前中のみ)	末石 野村(真) 茂木 西井 野嶋 石井 坂本(輝) 東郷 (午前中のみ)	末石 石井 茂木 [第3.4週のみ] 野嶋 東郷 西井 (午前中のみ)	末石 石井 坂本(輝) [第1.2週のみ] 野村(真) 東郷 (午前中のみ)
[口腔外科]						各交代制
高野(伸)、柴原、内山、高木、大畠、中野、須賀、山本 ※口腔外科の顎変形症外来の初診・再診は随時対応						
リラックス治療外来 (3902)	櫻井(学) 湯村 間宮 塩崎 松浦	間宮 松木 湯村	一戸 横 櫻井(学) 間宮	松浦 木村	塩崎 松木	櫻井(学) 松浦
慢性の痛み・しひれ外来 (ペインクリニック) (3902)	櫻井(学) 湯村 松浦	間宮 木村 湯村	一戸 横 間宮	松浦 木村	塩崎 松木	櫻井(学) 松浦
障害者歯科外来 I (歯科麻酔科) (3902)	櫻井(学) 湯村 間宮 塩崎 松浦	間宮 木村 湯村	一戸 横 櫻井(学) 間宮	松浦 木村 湯村	塩崎 松木	櫻井(学) 松浦
障害者歯科外来 II (小児歯科) (3906)	米津 今井 (午前中のみ)	米津 (午前中のみ)	新谷 今井 (午前中のみ)	新谷 今井 (午前中のみ)	新谷 今井 (午前中のみ)	新谷 今井 (午前中のみ)
※急患の場合は、午後も対応						
口腔腫瘍外来 (3901)	高野(伸)、柴原、須賀、野村(武)、山本、薬師寺、恩田、菅原 ※初診は随時対応、定期観察のみ毎週月曜日(13:30~16:00)対応					
唇顎口蓋裂外来 (3901)	[口腔外科] 内山、高野(伸)、中野、須賀、瀧井、渡邊(章) ※口腔外科の唇顎口蓋裂外来の初診は随時対応。再診患者は、毎週月曜日と土曜日の診療。					
	[小児歯科]	今井 (午前中のみ)	新谷 今井 (午前中のみ)	新谷 今井 (午前中のみ)	新谷 今井 (午前中のみ)	各交代制
※急患の場合は、午後も対応						
	[矯正歯科]					
	末石 野村(真) 茂木 西井 野嶋 石井 坂本(輝) (午前中のみ)	末石 野村(真) 茂木 西井 野嶋 石井 坂本(輝) (午前中のみ)	末石 野村(真) 茂木 西井 野嶋 石井 坂本(輝) (午前中のみ)	末石 西井 茂木 [第3.4週のみ] 野嶋 [第1.2週のみ] 坂本(輝) (午前中のみ)	末石 石井 坂本(輝) [第1.2週のみ] 野村(真) (午前中のみ)	各交代制
ドライマウス外来 (3920)		村上		村上		
味覚異常外来 (3920)	村上 田崎	坂田 崎		村上 田崎		
歯科金属アレルギー外来 (3920)	松坂 村上	井上 村上				
セカンドオピニオン外来 (3903)	保存科(中川、斎藤(淳)、渋川) 補綴科(櫻井(薰)、佐藤、上田、久永、石崎) 小児歯科(新谷、米津) 総合診療科(高橋(俊)、高瀬) 歯科麻酔科(櫻井(学)、間宮) 臨床検査部(井上、松坂)					
	口腔外科(柴原、内山、高野(伸)、須賀) 矯正歯科(末石、茂木、野嶋、坂本(輝)) スポーツ歯科(石上、武田) 口腔インプラント科(矢島、伊藤(太)) 放射線科(佐野、和光) 摂食・嚥下リハ科(石田、杉山(哲)、大久保)					
※予約制(事前に電話にて受診申込後、日時を決定)						
顎関節外来 (3901)	柴原	大畠		高野(伸)		
	※診療時間…13:30~16:00					

リーミニレクチャー

口臭への対応 - 治療法 -

総合診療科 講師 杉山利子 千葉病院 臨床教授 角田正健

4. 口臭測定の実際（※前回のリーミニレクチャーの続きです）

1) 口臭を評価する条件

口臭診断のポイントは、まず口臭がどのようなレベルのものであるか正確に把握することです。そのためには、口臭が最も強くなる起床直後の評価が望ましいので、少なくとも起床後のブラッシングと飲食を一切禁じた状態で、口臭レベルを評価します。したがって、急に時間の都合がついたので来院したような場合では、正確な口臭測定は困難です。

2) 評価の方法

- (1) 嗅覚による判定：客観性に乏しいので複数の者による判定が望まれます。最も簡便で、多くの臭気物質を総合的に判断することが可能なので、口臭評価の基本となります。
- (2) 口臭測定器による判定：オーラルクロマなどの測定器で、簡便に揮発性硫黄化合物（VSC）濃度を客観的な数値ppbで表示できるものですが、必ず嗅覚による判定と併用する必要があります。
- (3) GCによる呼気分析：最も高い精度でVSCを定性・定量分析することができる、信頼性は高いのですが多成分を同時に分析することができない欠点があります。設備や価格の点で大学病院や研究室で活用されているに過ぎません。

3) 口臭治療の流れ

患者が訴える口臭をまず正確に把握し、口臭があるか否か正しく判定する必要があります。検査の結果、口臭が認められるならば原因疾患を究明しその治療にあたり、必要に応じて治療の各ステップで同様の検査を繰り返し、治療効果を評価することになります。口臭がない場合はむしろ対処が困難で、時間をかけたカウンセリングや精神療法が必要となり、時には心療内科や精神科への紹介も必要となることもあります。

4) 口臭患者の実態

千葉病院の口臭外来を受診した患者は、10歳未満から70歳以上と幅広い年齢層に及びます。診断結果は、口臭あり33%、口臭要注意26%、口臭なし41%ありました。

5) 歯科における口臭治療の限界

薬剤の副作用により唾液分泌が抑制され生じる口臭や、薬物臭としての口臭が問題となることもあります。処方薬剤の変更をお願いすることもあります。耳鼻咽喉科など関連領域の診療科に診断・治療を依頼することや、心療内科や精神科の医師と連携した治療を行わなければならないこともあります。

5. 口臭治療の臨床例

1) 歯周病患者の口臭

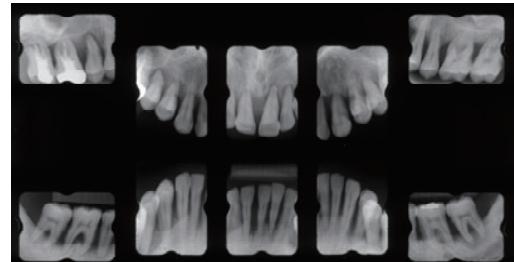
主訴：48歳男性。歯肉の腫れ・出血と歯の動搖を訴え紹介により来院。
現症：歯肉の炎症は強く、歯周ポケットは10mm以上、歯槽骨の吸収は歯根長の2/3以上であり、著しい歯の動搖も認められた（図1）。
GCによる検査の結果760ppbのメチルメルカプタンが検出され、強度の口臭と診断された（図2、3）。

既往歴：特記すべき内科疾患なし。常用薬剤なし。アレルギーなし。

診断：広汎性重度慢性歯周炎歯周炎に伴う口臭

治療：ブラッシング指導と同時に、スケーリング・ルートプレーニングの歯周基本治療の後に、歯周外科手術（歯肉剥離搔爬手術）を行い一部の歯は抜歯した（図4）。

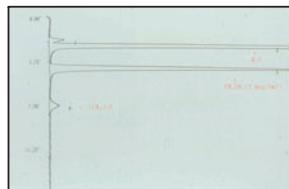
その時点におけるメチルメルカプタン濃度は94ppbとなり、日常生活において他の人に不快と感じさせるレベルの口臭は消失している（図5）。



（図1）



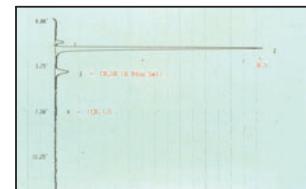
（図2）



（図3）



（図4）



（図5）

2) 実際には口臭の認められない自己臭症患者（心性口臭）への対応

主訴：22歳女性。中学生の頃より口臭が気になり、人と会話することが苦痛。
現症：口腔内の清掃は行き届いており、歯肉に炎症は認められない。口臭検査の結果、嗅覚で臭気は感じられず、測定機器でもメチルメルカプタンは検出されなかった。

既往歴：中学生の時口臭を指摘されて以来口の臭いが気になった。短大を卒業して就職したが、自分の口臭が周囲の人々に迷惑を掛けていると悩んでいる。

診断：自己臭症

治療：カウンセリングが中心となる。中学時代のいじめが原因であるが、会社勤めによるストレスが加わり妄想に近い思い込みをしている。カウンセリングを重ねるにつれ話を受け入れるようになり、心の呪縛から徐々に開放されて問題は解決した。

◎まとめ

口臭は、歯肉の炎症など歯科領域の疾患に起因することがほとんどですので、口臭の診断・治療はまず歯科医師が担当すべきです。何よりも重要なことは、患者の訴えを十分に聞き口臭を正確に評価することで、その上で原因を究明し治療にあたることになります。治療効果の判定は、嗅覚と口臭測定機器などで必ず行わなければなりません。再発防止・予防のためには、ブラッシングを中心とした口腔清掃が最も効果的であり、歯周病などの歯科疾患の予防・治療となんら変わりはありません。